

広報すぎなみ

Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

3/1
令和8年(2026年)
No.2423

文化財巡りに
出かけてみませんか。

区内には、歴史・文化を感じられるさまざまな文化財・史跡などが残っています。今回は、区内唯一の国指定重要文化財をはじめ、武士の伝説にちなむ寺院・神社など、身近にある文化財を紹介します。史跡散歩地図を片手に散策し、杉並の歴史を知り、新たな魅力を再発見してみませんか。



特集
身近な文化財を
見に行こう！

撮影協力=堀之内妙法寺

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | 代表: 3312-2111 広報課: 5307-0339 FAX: 3312-9911 | 発行: 杉並区 | 編集: 広報課



「広報すぎなみ」は月2回(1・15日)発行。新聞折り込みでの配布のほか、区施設・区内各駅などの広報スタンドに置いています。入手が困難な方には個別配布をしています。ご希望の方は、電話・ファクス・申し込みフォームからお申し込みください。

詳細は、区HP
(右二次元コード)を
ご覧ください。





身近な文化財を見に行こう！

文化財・史跡から、杉並の歴史を知る

区内には、有形・無形のさまざまな文化財が残っています。今号では、杉並の歴史・文化を感じられる文化財・史跡などを紹介します。文化と触れ合い、杉並の魅力を再発見してみませんか？ 区の歴史・文化財などの詳細は、[区HP](#)（右2次元コード）をご覧ください。——問い合わせは、生涯学習推進課文化財係 ☎5307-0367へ。



優れた意匠の数々。大切に保存されてきた文化のカタチ！



祖師堂・仁王門など文化財の宝庫

堀之内妙法寺

☎ 堀之内3-48-8 ☎ 3313-6241

江戸の庶民に親しまれ、浮世絵・川柳・落語などの画材・題材として多く描かれた寺院です。江戸時代から初詣・節分会などには参詣者で賑わい、その様子は歌川広重の浮世絵「江戸名勝図会『堀之内妙法寺』」などにも描かれています。区内の村々を鷹場とした徳川将軍家も、たびたび訪れました。



国指定重要文化財

妙法寺鉄門

鹿鳴館など数々の有名建築を手がけ、日本の近代建築の父と呼ばれる英国人のジョサイア・コンドルが設計し、明治11年に建造されました。扉は西洋の伝統的なデザインであるアカンサスを用いた文様で、扉上には日本古来からの瑞鳥である鳳凰を冠し、門の下部には獅子があしらわれるなど意匠を凝らしています。



お寺で寄席？

堀之内寄席

毎月23日に境内で落語会を開催しています。歴史・伝統を笑いでお届けします。

今年の干支「午年」の記念参拝にも！

馬橋稻荷神社

☎ 阿佐谷南2-4-4 ☎ 3311-8588

旧馬橋村の鎮守社で鎌倉時代の創建といわれています。住居表示改正により、馬橋の地名が消失することを惜しみ、社名を「馬橋稻荷神社」と改称しました。大正11年の平和記念東京博覧会に出品された大正期の高い技術が光るみこしは、9月の例大祭などで見ることができます。

幸運のお守りです！



東京三鳥居の一つ！

龍の石鳥居



昭和7年、杉並村が東京市に編入されたことを記念して奉納されました。昇龍・降龍の姿が彫り出された鳥居は珍しく、品川神社・高円寺内稻荷社の鳥居と合わせて、東京三鳥居と呼ばれています。

その時代の暮らしへタイムスリップ！

塚山公園

☎ 下高井戸5-23-12 ☎ 3302-8989

区指定史跡

縄文時代の遺跡を保存した公園として整備され、同時代中期の竪穴住居跡を基に復元した住居で、縄文土器のレプリカなどを展示しています。建物内では、当時の生活の様子を見ることができます。



農福連携農園

☎ 井草3-19-23 ☎ 月～金曜日午後2時～4時、土曜日午前10時～午後3時 ☎ 5303-9835

管理棟は、上井草にあった江戸時代中期建築の農家だった古民家を移築整備した建物です。柱・梁・建具はそのまま活用し、建物内では区内の農家などが実際に使っていた農具などを展示しています。



いろいろ農具展示を！

古代からの聖域。源氏伝説ゆかりの場所が区内に点在！

大宮八幡宮

☎ 大宮2-3-1 ☎ 3311-0105

鎌倉幕府初代将軍・源頼朝の先祖である源頼義の、奥州征伐凱旋時に創建されたと伝わる旧和田村の鎮守社です。境内から発見された、弥生時代後期の集落の有力者の墓から出土した遺物を展示しています。また、樹齢を重ねた大樹が点在する社叢（神社の森）は、都天然記念物に指定されています。そのほか、豊臣秀吉の制令を記した制札・カ石・狛犬などの区指定文化財があります。



ご利益あるかも!?

幸福撫でがえる

境内の清涼殿付近にある石は、願いを込めるとすると幸せが返ってくるといわれています。

井草八幡宮

☎ 善福寺1-33-1 ☎ 3399-8133

明治時代まで 井草のかつての地名から連野井八幡宮とも呼ばれていた、旧上・下井草村の鎮守社です。「連野井」の名は、源頼朝が奥州征伐時にこの地で宿陣し井戸を掘らせたところ、水の出が遅かったことから名付けられたといわれています。



尾崎熊野神社

☎ 成田西3-9-5 ☎ 3311-0105

古い地名である尾崎には、源頼義が奥州征伐時にこの地を見た、源氏の旗である白幡のような雲の尾のあたりを尾崎と名付けたという説があります。御神木のクロマツの大きさは樹齢約400～500年といわれ、区天然記念物に指定されています。



高円寺氷川神社

☎ 高円寺南4-44-19 ☎ 3314-4147

源頼朝が奥州征伐時に立ち寄った旧高円寺村に社殿を建立させたとも、その家臣がこの地にとどまり埼玉県大宮市の氷川神社を祭って社殿を建立したのが起源ともいわれています。江戸時代には、旧高円寺村の鎮守社として農民の信仰を集めていました。



日本唯一の天気神社！

気象神社

戦時中、大日本帝国陸軍の気象部に祭られていたものが、戦後に当社の境内に移されました。軍にとって気象条件は大事な要素であったため、気象観測員の心のよりどころとされていました。



知っていますか？
その地名に歴史あり！

杉並

江戸時代初期、成宗村・田端村の領主が、領地の境界の印として青梅街道に沿って植えた杉並木があったことから、「杉並」の名が村名として採用され、さらには区名となって現在に至ります。

高円寺

室町期開創の寺院である高円寺に、鷹狩のためたびたび立ち寄った江戸幕府3代将軍・徳川家光が、小沢村と呼ばれていた村名を、寺の名から「高円寺村」と改めたといわれています。

高井戸

下高井戸4丁目にある宗源寺の不動堂がかつて高台にあったため「高井堂」と呼ばれ、それが高井戸の地名の起源になったといわれています。

薩摩藩ゆかりの地が杉並に!?

大圓寺

☎ 和泉3-52-18 ☎ 3321-1215

薩摩藩島津家の江戸での菩提寺で、明治41年に港区芝より移転しました。境内にある薩摩藩戦死者墓は、戊辰戦争での戦死者の墓を大正時代に一つにまとめたもので、碑の下部に戦死者の名前が記されています。



CHECK!

杉並区史跡散歩地図を配布しています！

区内の史跡散歩スポットを紹介しています。史跡散歩をしながら、区の歴史を感じてみませんか。郷土博物館などで配布しているほか、[区HP](#)（右2次元コード）からもご覧いただけます。

